

普及だより いわき

「サンシャインいわき」
笑顔あふれる
農林水産業の未来を目指して

2022年
5月発行 No.158

編集・発行

福島県 いわき農林事務所 農業振興普及部

住所 〒970-8026 いわき市平字梅本 15 番地

電話 農業振興課 (0246) 24-6160

電話 地域農業推進課 (0246) 24-6161

電話 経営支援課 (0246) 24-6162

FAX (0246) 24-6196

いわき地方の園芸品目を強力に推進しています！！

県は令和3年3月に「福島県園芸振興プロジェクト」を策定し、福島ならではの収益性の高い主要園芸品目を重点化し、持続的に発展する揺るぎない産地づくりを進めています。

いわき農林事務所農業振興普及部では、トマト、日本なし、りんどう、トルコギキョウを重点品目に定め、関係機関・団体と連携しながら、計画に基づいた活動を展開しています。各重点品目における活動についてご紹介します。

福島県園芸振興プロジェクト ～花き～

花きでは、りんどうとトルコギキョウを重点品目とし、活動を展開しています。

りんどうは、生産部会の4戸の農業者が生産しており、約10万本の切り花を地元市場や直売所へ出荷しています。

当部では、JAと連携して指導会等による技術面での支援を行っているほか、地元市場との交流を図るなど販売面の支援も実施しています。



初出荷されたりんどう「天の川」



近隣トルコギキョウ産地への
視察研修

トルコギキョウは、令和4年2月に農業者7戸が生産団体「勿来ユーストマ研究会」を設立し、いわき地方をトルコギキョウの産地にするべく活動を開始しました。

当部では、会員の多くがトルコギキョウの栽培経験3年未満の初心者であるため、実際の作業を体験する形での指導会を通じた生産技術の習得・向上に力をいれて支援しています。

スマート農業として農研機構が開発した安価なほ場環境モニタリングシステム「通り農業支援システム」が導入され、生産者間で温度等を共有した栽培への活用が始まっています。

両団体とも新規栽培者を絶賛募集中です。

りんどう、トルコギキョウの栽培を希望する方は、地域農業推進課までご相談ください！
※ユーストマはトルコギキョウの学名です。

福島県園芸振興プロジェクト ～トマト～

野菜では、トマトを重点品目とし、活動を展開しています。

いわき地方では、サンシャイントマト出荷協議会生産者6戸（面積870a）や親バカトマト生産者4戸（面積93a）によるブランドトマト（サンシャインいわきトマト、親バカトマト）の生産が盛んで、県内中心に安定的に出荷されています。

当部では、協議会のさらなる発展を支援するため、経営診断し、生産者個々の課題に対する経営指導を実施しました。さらに、親バカトマト生産者に対しては、2週間に1度の栄養診断を実施し、適正な肥培管理を支援しています。

今後、関係機関・団体と連携して、新規作付者の増加、作付面積の拡大、既存生産者の単収向上を目指していきます。

トマト栽培を希望する方は経営支援課までご相談を！



トマト栄養診断指導

福島県園芸振興プロジェクト ～日本なし～

果樹では、日本なしを重点品目とし、活動を展開しています。

いわき地方の日本なしは、主に生産部会63戸の農業者が年間約420tを生産しています。温暖かつ多日照という恵まれた環境で生産された高品質な果実は、「サンシャインいわき梨」というブランドで販売されています。

いわき地方では、樹体の老朽化により生産性の低下した園地の更新、「幸水」、「豊水」に偏重した品種構成の解消が課題となっています。

当部では、改植や樹体ジョイント仕立て導入の推進により生産性改善を図っています。併せて優良中晩生品種の導入により長期安定出荷の実現を図ることで市場ニーズに対応できる産地となるよう、支援を行っています。

また、栽培管理や病害虫防除などの技術情報の提供による安定生産に向けた支援も実施しています。

日本なしの栽培に興味のある方は、経営支援課までご相談ください。



ジョイントV字トレリス仕立て

志を胸に、いわきを耕せ！ ～新規就農のご案内～

就農を目指すにあたり、農地の確保や資金の調達など、不安になることや疑問に思うことはありませんか？

いわき管内の関係機関・団体による就農支援チームでは、就農相談に応じたアドバイスや事業メニューの紹介、研修先の確保など、充実したサポート体制でバックアップ！

就農相談は、対面の他、ZOOMによるリモートでも実施しています。いわき市が遠くて相談に行きづらい、仕事の合間の時間しかとれない・・・、そんなお悩みにうってつけです！

就農のご相談は、いわき地域就農支援センター（Tel.0246-68-6238）もしくは経営支援課までお気軽にどうぞ！

飼料作物を生産・利用する皆様へ ～飼料作物モニタリング検査～

永年生牧草（イタリアンライグラスの経年利用も含む）を生産される方は、流通・使用前には場（農業者）毎に県のモニタリング検査を受け、暫定許容値以下であることの確認が必要です。令和3年度以前にモニタリング検査済みの永年生牧草は、引き続き利用可能です。モニタリング検査済みのほ場が客土等により土壌の状態が変わった場合は、安全性を確認するため、再検査を受けるようにお願いします。

モニタリング検査を受けていない牧草等を給与した場合、その牛は一定期間の飼育直しが必要となり、すぐに出荷できません。

牧草や稲わら等の自給粗飼料を購入する、譲渡される場合は、生産地やモニタリング検査済みかを相手に必ず確認しましょう。詳細は、地域農業推進課までお問い合わせください。

いわきのたい肥を 活用しませんか？

いわき地方のたい肥を供給できる畜産農家を紹介した「いわきたい肥供給者リスト」をご存じでしょうか？

たい肥利用は、高騰する化成肥料の代替や環境と共生する農業の実現におすすめです。

いわきたい肥供給者リストは、いわき市ホームページに掲載されています。

ぜひご確認いただき、市内で生産されている良質なたい肥をご活用ください！

慣れた農作業こそ 安全確認を！

春の陽気が訪れ農作業には最適の季節となりましたが、農作業事故が発生しやすい季節でもあり注意が必要です。

特に、いわき市内では毎年農作業事故が発生しています！

慣れた作業こそ安全確認を確実にいきましょう！ また、万が一に備えて携帯電話を必ず所持し、作業は誰かと一緒に行うようにしましょう！

安価なほ場環境モニタリングシステム 「通い農業支援システム」を始めてみませんか？

農研機構が開発した1測定地点あたり5千～2万円程度と安価に導入でき、測定結果をスマホ等で確認できる「通い農業支援システム」について、導入の支援を開始しました！

トマト、いちご、ピーマン、トルコギキョウ、鉢花（全て施設栽培）の生産者を対象に、温度と湿度の測定・通知を支援します（他品目は要相談）。

本システムの導入支援を希望する方は、いわき農林事務所農業振興普及部 HP（右 QR コード）を確認の上、申請をお願いします。



いわき農林事務所 HP

エコファーマーになりませんか？ ～環境と共生する農業を目指して～

エコファーマーとは、5年後を目標に、たい肥等を活用した土づくり、化学肥料・化学農薬の低減を一体的に行う計画を作成し、知事の認定を受けた農業者の愛称です。

エコファーマーの認定期間は5年間で、「エコファーマー農産物マーク」使用した商品のPRが可能となります！

エコファーマーの申請に興味がある方は、経営支援課またはお近くのJA 営農経済センターまでご相談ください。

集まれ若人よ！！ いわき農業青年クラブ会員募集中！

いわき青年クラブ連絡協議会は、市内の若手農業者や農業関連業者等からなる組織です。

会では、会員同士の交流促進、県内外への視察による人脈形成やスキルアップ、保育園・小学校への食育活動等、市内の農業を盛り上げるべく活動を行っています。

いわき青年クラブ連絡協議会は会員募集中です。興味のある若手農業者等は地域農業推進課までお気軽にお問い合わせください！

令和4年度農業振興普及部体制

ごあいさつ

当管内でも、コロナ禍が依然として続いている中、生産者におかれましては、米価下落等厳しい経営状況にあるかと存じます。

さて、このような状況にあつて、県といたしましては「福島県農林水産業振興計画」を令和3年12月に策定し、令和4年度から令和12年度まで新たな課題に直面しながらも時代に即した農林水産業・農山漁村の振興施策を進めているところです。

当部でも、本計画の実現に向けて「ひとづくり」「ものづくり」「地域づくり」の3つの柱に普及指導活動を展開しております。

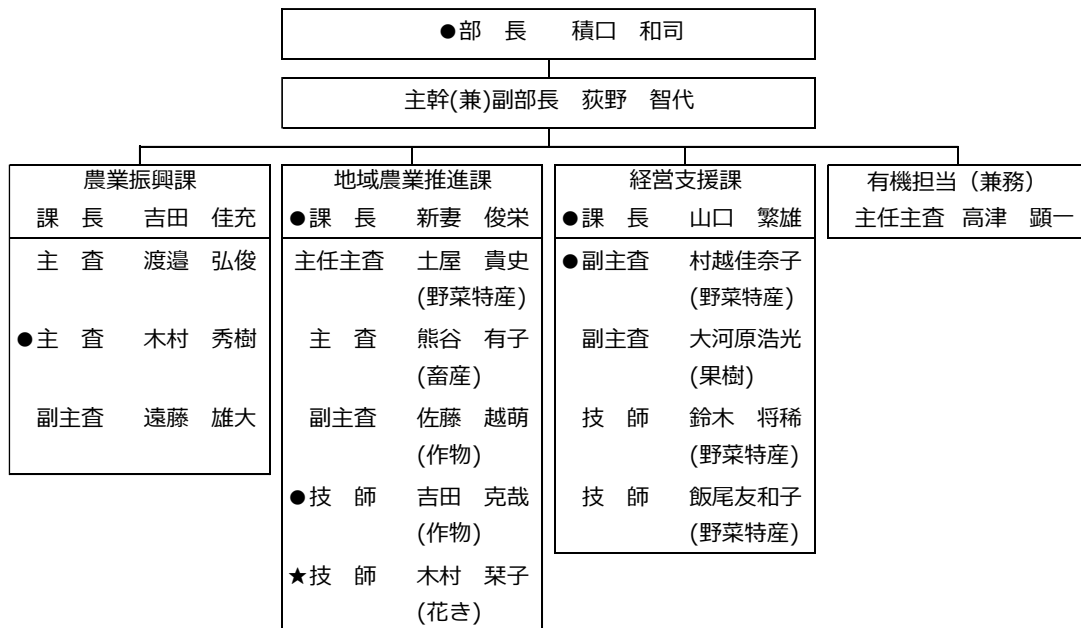
本年度は、特に、新規就農者の確保を力点とした担い手の確保・育成、高収益作物の更なる導入を図った園芸振興の推進を中心として、より一層の普及指導活動を展開してまいります。

生産者、関係機関及び団体の皆様におかれましては、何卒、御理解・御協力の程、よろしくお願い申し上げます。
(農業振興普及部長)

職員紹介

令和4年度は、転入職員6名、新規採用職員1名を含む計18名で皆様の支援に取り組みます(●が転入職員、★が新規採用職員です)。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



転入職員よりひとこと

積口 部長：南会津農林事務所から参りました。いわき地方の農業振興事業及び普及業務を推進して参りますので、御支援・御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

木村 主査：2年間の役場派遣から戻って参りました。地元久之浜でとれた「常磐者」です。干物になるまで頑張ります。

新妻 課長：農業総合センターから参りました。人・農地プランや集落営農などを担当します。よろしくお願いいたします。

吉田 技師：作物担当となりました、吉田克哉と申します。趣味は釣り、筋トレ、食べることです。よろしくお願い致します。

木村 技師：新規採用職員として花き担当をします。早く仕事を覚えられるよう精進しますので、よろしくお願い致します。

山口 課長：6年ぶりに戻って参りました。新たな気持ちでいわき地方の農業振興に取り組みますのでよろしくお願い致します。

村越副主査：野菜特産を担当します。いわきの勤務は初めてですので、地域について早く覚えられるように努力していきます。よろしくお願い致します。